

関西シニア会||会報

発行人 松添 壮 海旅業界関西シニア会
〒540 大阪市中央区北浜東1-8 ダイナーズ ワールド トラベル 日本駐在事務所内

1993年2月4号

会長挨拶

□□ 第4回総会を迎えて □□



会長 松添 壮

昨年特に後半は当業界もバブル経済崩壊の影響をもろに受け、我々が首を傾げるくらい低価格商品の市場氾濫、またそれにも拘らず全面的個人消費の低迷と不景気の浸透で、近頃はお互い交わす挨拶にも「不況」が日常語になる程です。

一方、我が国の貿易黒字は一千億を越えて過去最高記録で日本の根強い産業構造を示しています。数日前、入手しました情報では、上場会社の二割以上が前年比利益増の好業績を挙げており、食料や燃料も豊富で、現在の欧米で報じられる治安の悪さ、大国ソ連での極端なインフレに因る市民生活の窮屈を見聞するにつけ、日本に安住する我々は実に恵まれています。

不況ムードを吹飛ばす明るいニュースとして皇太子妃殿下の決定、この御慶事にあやかるあらゆる新企業、例えばハネムーナーの自然増、記念行事等々。又来年は1964年の海外旅行自由化から数えて三十年に当たります。つまり今年はその記念すべき年の露払い。まして日本唯一の二十四時間制の新関西空港の竣工が我々の業界に意味するものを思うとき、何としても今の逆境に耐え、乗り越え、冬来りなば春遠からずで、明るい希望に向かい、この企業環境のもたらすであろう恩恵を満喫して、

旅行需要回復の到来を信じ、旅の存在価値の再認識と正常収益確保を柱に、お互いに協力して行きたいと念願しております。人それぞれ思考は千差万別ですが、私は健康である限り海外旅行業で生涯現役主義を貫く覚悟で仕事を楽しんでいます。

最後になりましたが当会の運営に当たり桝事務局長、藤岡副会長他役員各位の奉仕のご協力に改めて心から感謝申し上げ、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成五年一月

懇親会

総会終了後、出席者の中で最年長者である平井氏の音頭により乾杯、後ラウンドテーブルを囲みオードブルから始まりデザートで終わるコースディナーを賞味しながら和気あいあいと各テーブルで昔話や近況に花を咲かせ、会食後は恒例となったビンゴゲームを実施した。今年は年長者にとって幸運な年であるらしく、平井氏、今村氏および松添会長が見事ビンゴを仕留められ、それぞれ賞品のショッピングクーポンを獲得された。

懇親会は定刻7時30分に閉会したが、参加者の中にはこの様な会合を年2回開催してほしいと要望される方ものあった。解散後は少数のグループに分かれ、尽きない話を続けるべく、2次会に向かわれた面々も見受けられた。

総会報告

1月26日大阪ターミナルホテル鳳凰の間において第4回総会が開催されました。

当日は風邪などのため3名の方が事前取り消し、3名の方がノーショウされたにもかかわらず、総勢48名の会員が一堂に集まり、議題につき活発な意見を交換、総会修了後5つのテーブルを囲んで雑談会食、最後にゲームで盛り上がったところでお開きとなった。なお、総会での議題は下記の通りです。

議題1 '92年度会計報告

藤岡副会長より下記決算報告書に基づき報告がなされ、出席者全員により承認された。

平成4年度海旅業界シニア会 決算報告書

自 平成4年1月1日
至 平成4年12月末日

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
パートナー費 (総会費並びに忘年会)	275,831	入会金	8,000
部会活動費	653,557	年会費	260,000
通信費	83,890	パートナー費 (総会及び忘年会)	246,000
印刷費	98,530	部会活動費	583,000
消耗品／文具用品費	12,390	その他の (取消料)	33,448
雜費	30,196	前期繰越金	58,037
		受取利息	417
計	1,154,394		
次期繰越金	34,508		
合計	1,188,902		1,188,902

平成5年1月20日
作成者 藤岡好子

上記内容監査しましたが、正確に会計されていることをご報告します。

平成5年1月22日
監査役 福井安司

議題2 会則の変更

現行の第6条「資格の喪失」の1及び2項に加え3項として『2年以上正当な理由無くして第15条に規定した年会費を未納した場合』を追加することの提案が事務局長より提出され、討議の後出席者全員の賛同により可決した。

なお、この提案の背景としては、過去数回にわたり振込書を同封し会費の請求を行ったにも拘らず、現在に至るも若干名の会員から本件に関わる連絡がないための処置です。

議題3 各部会報告

イ. ゴルフ部会幹事雌氏より92年度の実績報告と本年度の予定につき説明された。

昨平成4年度は4月7日ベニーカントリークラブに於いて、5組20名参加のもと盛大に実施され河辺虔三氏が優勝されました。

秋の旅行部会との合同催事では、9月13日に岡山県真庭郡の落合リバーサイドホテルで前泊。前夜祭はメンバーの石川隆三氏のプッシュもあり豪華料理を展望レストランでいただきながら実施しました。翌14日は真庭カントリークラブで5組19名で行い日永平氏が優勝されました。なお当日は会長の松添婦人、事務局長の舛婦人も参加いただき、合同催事に花を添えていただいたことに感謝し報告申し上げます。

ロ. 音楽部会幹事高山氏より92年度の実施報告と本年度予定につき説明された。

1. 4年度に実施した音楽鑑賞会

3月14日 グレンミラーオーケストラ
なつかしのグレンミラーサウンド
会員6名総勢10名参加
於：フェスティバルホール

6月5日 パルセロナ市管弦楽団
スペイン音楽の夕べ
会員8名総勢12名参加
(ラベルのボレロ他多数)
於：ザ・シンフォニーホール

8月28日 大阪フィルハーモニー・ポップスオーケストラ
会員4名総勢7名参加
オリンピック開催都市に因んだ
ポップスサウンド
於：ザ・シンフォニーホール

※その後9月～12月に3回企画しましたがいづれも小人数のため不催行になりました。

2. 会員が出演した音楽会

6月20日 ACC第3回カンツォーネコンサート

高野宏樹会員が独唱
業界代表で高山が出席
於：伊丹アイフォニックホール

11月13日 ザグレブフィルハーモニー管弦楽団
(アンコールで関学OBとして軽部潤
会員が合唱曲「ウブイ」合唱)
大槻・高野・高山が参加
於：ザ・シンフォニーホール

ハ. 麻雀部会幹事浅岡氏は四国地区担当の職場に転出され。その関係から四国出張が多く、今回の総会も欠席され、事務局長が代理で92年度の実施報告がなされた。

平成4年11月26日(木)午後6時30分より参加者8名で約3時間の熱戦を繰り広げました。優勝者、敗者にも全員に豪華賞品を渡し、有意義な親睦を計ることが出来ました。

ニ. 旅行部会 92年度当初山田晴義氏が幹事でしたが、期間途中、田村氏にバトンタッチ、その後田村氏も多忙なため辞任され、本年度より辻村氏が引受けられることになった。

年度当初、92年も海外、国内各々1回の旅行を催行する予定でしたが、幹事が年度途中2度に亘り交替せざるを得ない事情などから、海外旅行の企画を断念しました。

国内旅行については、従来同様ゴルフ部と合同企画で岡山県へ9月13日と14日にかけ1泊2日の旅行を実施し、ご夫婦の参加も含む総勢22名の方々が参加されました。13日の夕刻は各々が現地落合リバーサイドホテルにチェックインし、その夜は真庭カントリーへ、旅行組は各々の目的地の蒜前山高原や鷲羽山に向かわれ、参加者全員が十分に楽しめました。

(田村 治郎)



旅行部新幹事挨拶

シニア会の皆様お元気でご活躍のことと存じます。過日の総会では会社こそ違え、永年の間、旅行業界でご苦労と共にした先輩・仲間と久方ぶりにお逢いでき、楽しい一時を過ごさせていただきましたことを喜んでおります。これも役員・幹事並びにメンバー各位のご協力あればこそ感謝しております。この度、旅行幹事の田村様が業務多忙のため、止む得ず幹事を辞され、その後を不肖私がお引受けさせて頂くこととなりました。何分にも力不足の身ですので、皆様方のお力を拝借致したく、ご支援ご協力の程よろしくお願い致します。

(辻村 健)

議題4 事務局報告

イ. テレフォンカードについて

会員の皆様にお願いし、お送り頂いた使用済みのテレフォンカードをチャリティの機関に2度寄贈し礼状を受取った報告がなされ、今後とも続行することで、会員の協力を求められた。

ロ. 行事参加予定者のノーショーについて

当会の行事実施に際し、殆ど毎回数名のノーショーが発生し、無駄な出費を余儀無くされる場合が多く、ノーショー防止の協力を依頼された。これに対し出席者の中から「ノーショーチャージを会則に明記すべきだ」との提案もあったが、今後は行事案内に「ノーショーチャージを徴収します」と明記し、がっちり徴収することとした。

ハ. 囲碁部設立について

会員の中から囲碁部を設けてほしいとの要望があり、設立につき賛否を取ったところ、希望される方が一名のみであったところから、今後欠席された方々の意見も参考に検討を続けることとした。

ニ. 年会費値上げについて

会員の中に、シニア会全体の活動をもっと活発にすべきで、そのため年会費を値上げすべきだと意見があり、年会費値上げの可否、および年会費の額について討議がなされた。その結果会員全員に対しアンケートを実施しその結果を踏まえて来年度から実施することが決議された。

なお念のため、現在の年会費はその殆どが通信費、印刷費、文具費および各部会活動費の補助に費やされ、92年度単年では赤字となっています。更にいずれの部会にも参加されていない会員にとっては、各部会の活動の案内も発送されないことから年1回の総会が唯一の会員同志との懇談の場でしかない。シニア会設立の本来の主旨からも、将来シニア会の会員全員が家族を含めて参加できるような行事を行なうべきと考えますが、現在の状態では会場費やその他手配に対するリスクを考慮にいれた場合、消極的にならざるを得ないのもその理由の一つです。

この件につき出席者より多数意見が出されたが、結論として全会員に値上げの可否と会費の額とにつきアンケートを実施し、その結果により適正な会費額を決め、来年度より実施することになった。

平成5年 各部会 行事案内



ゴルフ部

現在4月7日宝塚市にあるケヤキヒルカントリークラブで第7回のコンペを行うべく準備中です。冬の間蟄居されていた方もこれに向け調整下さい。くわしくは後日ご案内します。

なお本年、秋9月か10月に旅行部会との合同例会を実施致しますので多数のご参加を期待致しております。又スポンサー協賛賞品のご協力もよろしく。

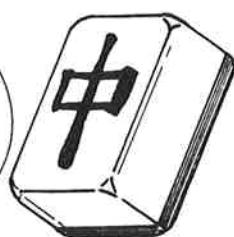
(雌 次郎)



麻雀部

本年度は出来たら2回~3回位大会を開催したい意向ですので、日時決定次第ご案内致しますが是非麻雀愛好の方は多数ご参加願います。

(浅岡 昭)



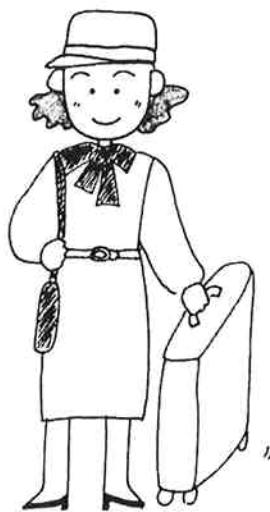
今年度の計画は未定ですが、旅行部員のみならず、メンバー多数が楽しく参加できる様なグルメの旅を予定しております。いずれアンケートを送らせて頂き決定させていただきますのでご協力お願いします。

(辻村 健)



4月または5月に鑑賞会を開催すべく計画中です。

(高山 嘉明)



事務局便り

90年に設立されたシニア会の会員数も、当初の60数名から年々増加を辿り、現在では130名を超しました。その間会員諸氏の住所や所属変更など多数あり、その都度フロッピーに反映させる努力をしていますが、なにしろ六十の手習いで始めたワープロ、誤植など散見され皆様にご迷惑をおかけしていますことをこの紙面を借りてお詫び申し上げます。そこで、

お願ひですが、

- お手元にお届けした名簿に誤りや、新規に部会に入会のご希望がありましたら直ぐお知らせ下さい。
- 総会の議題にありましたアンケートを同封しましたので直ちにご記入の上返送下さい。また囲碁部会設置を希望される方はジェイ企画内藤岡又は拝までご連絡下さい。
(電06-341-6860)

- 毎回の行事案内に対し、残念ながらお返事をお出し頂けない方が約3割程度見受けられます。事務局の労力節約のためにも今後は必ず「**ウソ**とか**スン**」とお返事願います。
- シニア会の会合の閉会時に、シニア会の歌をうたって会を盛り上げたいと思います。皆が知っておられる有名な曲で唱和出来る歌詞を作って下さい。お待ちしています。

* お知らせ *

シニア会の事務局が下記のとおり移転しました。

移転先：〒540 大阪市中央区北浜東1-8
北浜東森田ビル アクアフロア